



2024年2月29日

各位

会社名 AREホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 東浦 知哉  
(コード番号 5857 東証プライム市場)  
問合先責任者 コーポレートコミュニケーション担当部長 柳田 陽子  
(TEL 03-6270-1833)

### 2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年10月26日に公表いたしました2024年3月期通期連結業績予想を、下記のとおりに修正することといたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）通期連結業績予想の修正

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2023年10月26日発表)	290,000	19,000	18,500	13,200	172.23
今回修正予想(B)	315,000	10,800	10,800	9,600	125.26
増減額(B-A)	25,000	△8,200	△7,700	△3,600	△46.97
増減率(%)	8.6%	△43.2%	△41.6%	△27.3%	△27.3%
(ご参考1) 前期実績 (2023年3月期通期)	292,449	19,263	16,052	10,929	141.19
(ご参考2) 今回修正予想 (非継続事業分類前)	331,500	14,000	14,000	9,600	125.26

#### 2. 差異及び修正の理由

貴金属事業において、金の販売量及び販売価格が想定を上回りました。一方、ロジウムやパラジウム価格が想定を下回りました。また、電子・触媒分野において下期に想定していた回復が遅れています。さらに、愛媛工場の触媒処理工程等の坂東市への移転・集約を決め、愛媛工場および四国営業所の閉鎖に伴う固定資産の減損損失として約8億円を計上しました。

加えて、本日付で当社連結子会社であるジャパンウェイト株式会社と株式会社レナタスとの株式交換契約を締結したことを受け、ジャパンウェイト株式会社は2024年3月期第4四半期に非継続事業に分類されることとなり、その売上収益約165億円および営業利益約32億円が当社の連結業績から除外される見込みです。2025年3月期以降は、株式会社レナタスが持分法適用会社となり、持分法投資損益が営業損益として計上される見込みです。

なお、本株式交換に伴うセグメントの変更はございません。また、直前に公表されている配当予想の修正はございません。

詳細は本日付の「当社連結子会社であるジャパンウェイト株式会社と株式会社レナタスとの株式交換及び特定子会社の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

以上